平成26年度 茨城県 うちエコ診断の結果

平成27年3月

一般社団法人 茨城県環境管理協会

【目次】

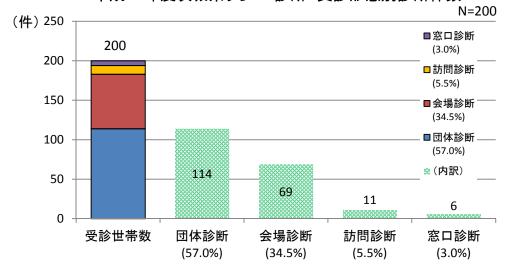
1. 平成26年度茨城県つちエコ診断の概要	1
• 1-1. 平成26年度茨城県うちエコ診断の診断状況	1
• 1-2. うちエコ診断の流れ	1
2. 受診世帯の概要	2
• 2-1. 受診世帯の概要	2
• 2-2. 受診前のCO2排出量	5
• 2-3. 受診前の光熱費	6
・2-4. 受診世帯の自家用車保有台数	7
2-5. 受診前の消費電力量	7
3. 効果測定	8
• 3-1. CO2排出量の変化	8
• 3-2. CO2排出量の削減効果	8
• 3-3. 光熱費の削減効果	9
・3-4. 消費電力量の削減効果	9
4. 満足度調査の結果	1C
<別添>	
・別添1: うちエコ診断 事前調査票	12
・別添2: うちエコ診断ソフト 表示画面(例)	14
・別添3: うちエコ診断 事後調査票(例)	15

1. 平成26年度茨城県うちエコ診断の概要

●1-1. 平成26年度茨城県うちエコ診断の診断状況

- ・平成26年5月から募集を開始し、平成26年6月~12月の期間(7ヶ月間)に、200世帯のうちエコ診断を行った。
- ・受診形態別では、団体診断が最も多く114件、会場診断が69件、訪問診断が11件、窓口診断が6件であった。

平成26年度茨城県うちエコ診断 受診形態別診断件数



<受診形態>

•会場診断: 公民館など期間限定で診断窓口

を設置して診断を行う。

・窓口診断: 地域診断実施機関内に診断窓 口を設置し、受診希望者の診断

を行う。

・訪問診断: うちエコ診断士が受診希望者宅

に訪問して診断を行う。

・団体診断: 企業や自治会など団体で診断の

申込を受け付け、団体ごとに集

団で診断を行う。

●1-2. うちエコ診断の流れ

- ・うちエコ診断の流れは下記のとおり。
- ・診断の申し込みを受付後、診断日時の決定、事前調査票の提出、うちエコ診断実施、事後調査票の提出の流れで各世帯の診断を行った。

·STEP1: 申し込み

⇒ 事務局へFAX・電子メール・郵送・Webにて、診断を申し込む。

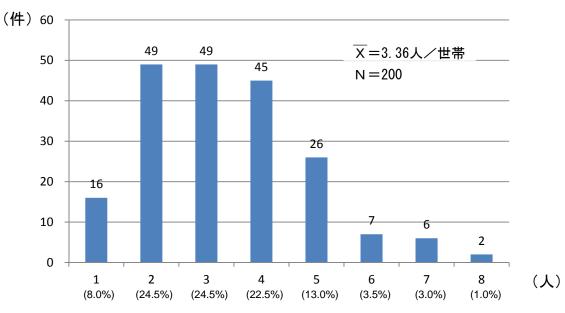
・STEP2: 診断日時の決定

- ⇒ 事務局が診断士と受診者との診断日時を調整し、診断日時を連絡する。
- *STEP3: 事前調査票の提出 (別添1: 事前調査票)
- ⇒ 診断の1週間前までに、受診者は、事前調査票(光熱費、使用設備、生活習慣などについて)を記入し、 事務局へ送付する。Webでも回答可能。
- STEP4: うちエコ診断実施 (別添2: うちエコ診断ソフト表示画面例)
- ⇒ 診断士が「専用の診断ソフト」を用いて、ライフスタイル等に合わせた省エネ・省CO2対策を提案する。
- STEP5: 事後調査票の提出 (別添3: 事後調査票)
- ⇒ 診断の約3か月後、受診者は、事後調査票(省エネ実施結果、生活習慣の変化などについて)を記入し、 事務局へ送付する。Webでも回答可能。

2. 受診世帯の概要

●2-1. 受診世帯の概要

平成26年度茨城県うちエコ診断受診世帯 世帯人数分布

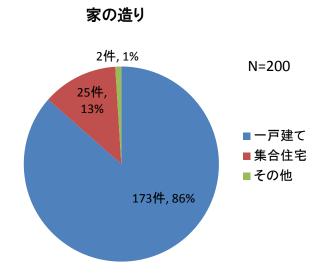


・受診世帯の平均世帯人数は3.36人。単身世帯から8人世帯まで含まれる。

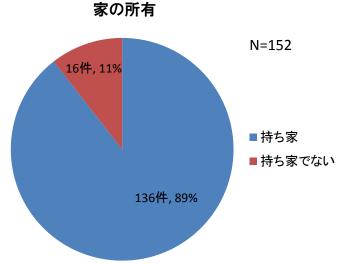
居住エリア

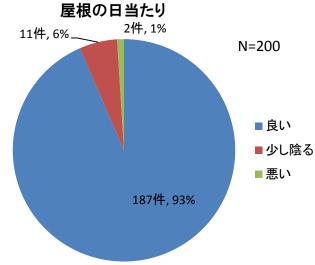
・受診世帯の92%が郊外に居住、8%が都市部に居住。

・受診世帯の69%が郊外の「公共交通への代替不可」の 地域に居住しており、自家用車の使用が必要な世帯が 約7割を占めると推測される。



・受診世帯の86%が一戸建て、13%が集合住宅で ある。

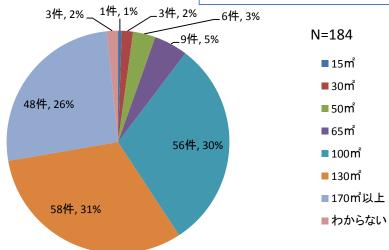




・受診世帯の89%が持ち家である。

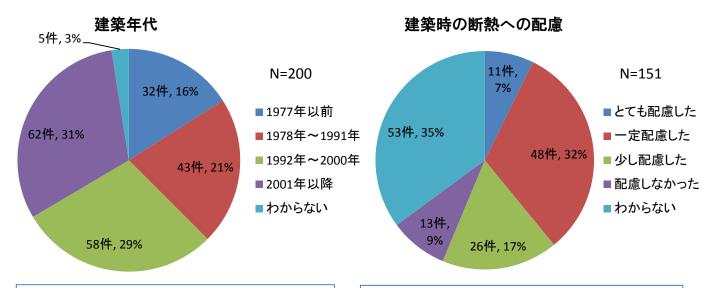
・屋根の日当たりが良い住宅は受診世帯の93%。太陽 光発電システム設置の可能性を検討できる素地が大 きいと推測される。

家の延べ床面積



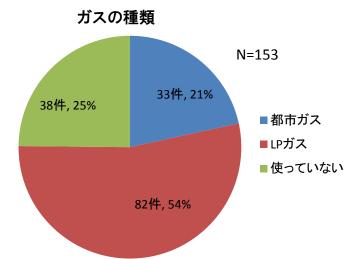
- ・延べ床面積について、100m²が56世帯(30%)、130m²が58世帯(31%)で、それらをあわせると受診世帯の約6割を占める。
- <参考>茨城県の持ち家住宅の平均延べ床面積:約130m2

出所:平成20年住宅・土地統計調査結果 (茨城県ホームページ「いばらき統計情報ネットワーク」)

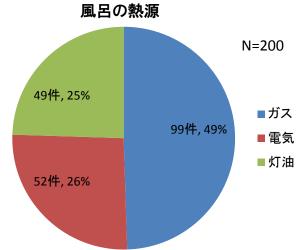


•2001年以降に建築した住宅が最も多く62件(31%)。

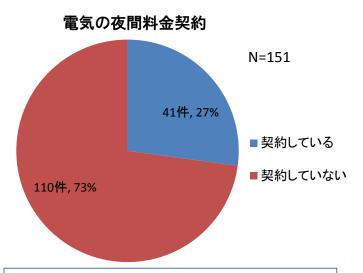
・「わからない」という回答以外では、断熱を「一定配慮 した」住宅が最も多く48件(32%)。



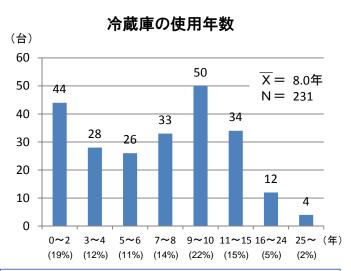
・受診世帯の75%が「ガス」を使用。(ガスを使用している 世帯の54%が「LPガス」、21%が「都市ガス」を使用。)



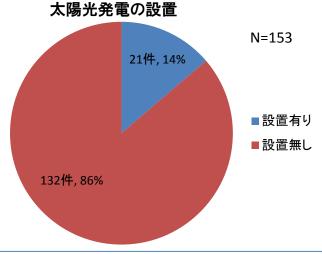
・受診世帯の49%が「ガス」を風呂の熱源として使用。



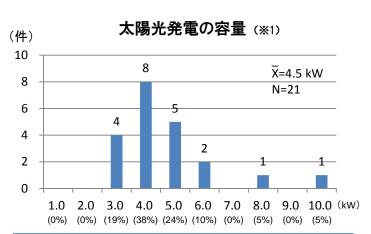
・受診世帯の27%(41世帯)が電気の夜間料金契約をしている。



- ・冷蔵庫の使用年数について、平均は8.0年。
- ・9年以上使用している冷蔵庫は全体の43%あり、これらを 最新の高効率省エネタイプの冷蔵庫に買い替えること は、CO2排出量削減効果が大きいと考えられる。



・太陽光発電を設置している住宅は受診世帯の14%。



・設置された太陽光発電の発電容量は、3.0kW~6.0kW が多い。8.0kW、10.0kWの高発電容量世帯では、家庭内で消費するのすべての電力を太陽光発電で賄っている(売電のみ)。

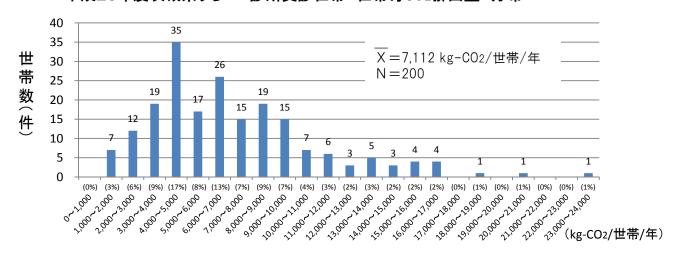
※1: 当該データは、診断時に太陽光発電の容量を確認 できた数値の集計に基づく。

■2-2. 受診前のCO2排出量

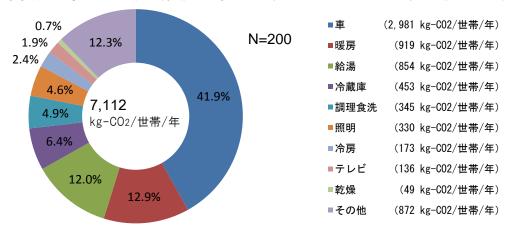
受診世帯数 (世帯)	総排出量	平均	最大	最小
	(t-CO2/年)	(kg-CO2/年)	(kg-CO2/年)	(kg-CO2/年)
200	1,422	7,112	23,999	1,305

- 事前調査に基づき、受診世帯の受診前の現況推計を行った。
- ・受診世帯200世帯の受診前のCO2排出量は年間1,422t-CO2、1世帯あたり平均は7,112kg-CO2と推計された。

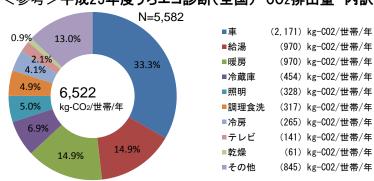
平成26年度茨城県うちエコ診断受診世帯 世帯毎CO2排出量 分布

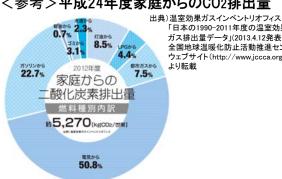


平成26年度茨城県うちエコ診断受診世帯 CO2排出量 内訳 (CO2排出源別 比率)



<参考>平成25年度うちエコ診断(全国) CO2排出量 内訳 <参考>平成24年度家庭からのCO2排出量





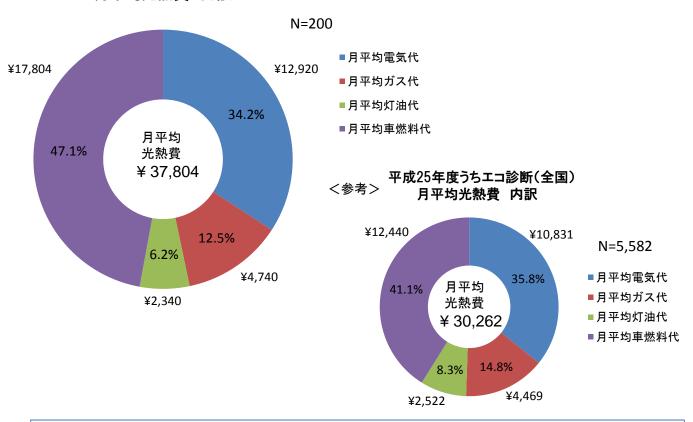
「日本の1990-2011年度の温室効果 ガス排出量データ」(2013.4.12発表) 全国地球温暖化防止活動推進センター

- ・受診世帯200世帯の受診前の1世帯あたり平均CO2排出量(年間7,112kg-CO2/世帯)は、平成25年度うちエコ診断の 結果(全国平均年間6,522 kg-CO2/世帯)より590 kg-CO2/世帯 多く、温室効果ガスインベントリオフィスデータ(平成24 年度全国平均5,270 kg-CO2/世帯)より1,842 kg-CO2/世帯 多い。
- ・CO2排出量の内訳としては、自家用車からの排出が全体の41.9%(2,981 kg-CO2/世帯/年)で最も多い。続いて、暖 房、給湯、冷蔵庫、調理食洗、照明、冷房、テレビ、乾燥の順となる。

●2-3. 受診前の光熱費

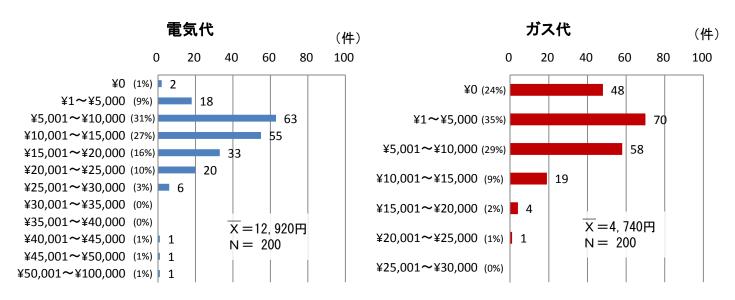
受診世帯数	月平均光熱費	月平均電気代	月平均ガス代	月平均灯油代	月平均車燃料代
200	¥37,804	¥12,920	¥4,740	¥2,340	¥17,804

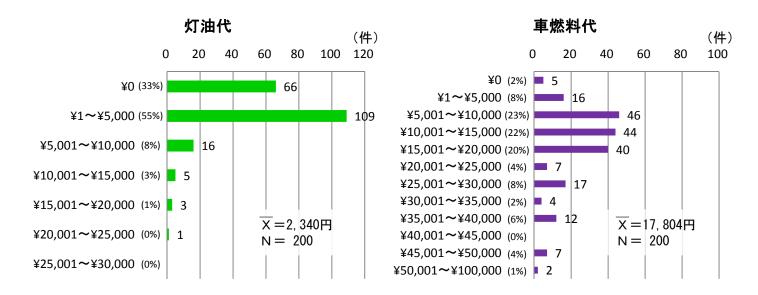
平成26年度茨城県うちエコ診断受診世帯 月平均光熱費 内訳



- ・受診世帯200世帯の受診前の1世帯あたり月平均光熱費は37,804円と推計された。
- ・内訳(月平均)としては、電気代12,920円、ガス代4,740円、灯油代2,340円、車燃料代17,804円。
- ・車燃料代(月平均)については、平成25年度うちエコ診断の結果(全国平均12,440円)より5,364円多い。 (※ガス代、灯油代、車燃料代は未使用世帯も含む全200世帯の平均値)

平成26年度茨城県うちエコ診断受診世帯 月平均光熱費 分布

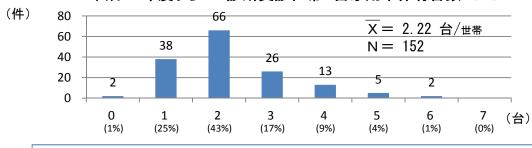




・受診前の車燃料代(月平均)について、5,001円~10,000円が46世帯(23%)と最も多く、続いて10,001円~15,000円の44世帯(22%)、15,001円~20,000円の40世帯(20%)の順となる。

●2-4. 受診世帯の自家用車保有台数

平成26年度うちエコ診断受診世帯 自家用車保有台数 (※1)



※1:当該データは、診断時に 自家用車の保有台数を確認できた数量の集計に基づく。

- ・自家用車保有台数を確認できた受診世帯のうち、74%が車を2台以上保有。平均自家用車保有台数は 2.22台。最も多い保有台数は6台。
- ・自家用車2台保有が66世帯(43%)と最も多く、続いて1台保有の38世帯(25%)、3台保有の36世帯(17%) の順となる。
- <参考>自家用乗用車の1世帯あたり普及台数(茨城県)(平成26年3月末現在):1.603台(全国7位) 出所:一般財団法人自動車検査登録情報協会ホームページ
- ・受診世帯のCO2排出量の内訳としては、車からの排出が全体の41.9%と最も多く、茨城県において、家庭からのCO2排出量を削減するためには、「車からのCO2排出対策」が効果的な手段の一つであると考えられる。

●2-5. 受診前の消費電力量

受診世帯数 (世帯)	年間消費電力量	平均	最大	最小	
	(kWh/年)	(kWh/年)	(kWh/年)	(kWh/年)	
200	995,733	4,979	37,675	360	

・受診世帯200世帯の年間平均消費電力量は4,979kWh/年と推計された。

<参考>資源エネルギー庁「平成21年度民生部門エネルギー消費実態調査」結果 家庭部門の1世帯あたり電気使用量:4,618kWh/年

3. 効果測定

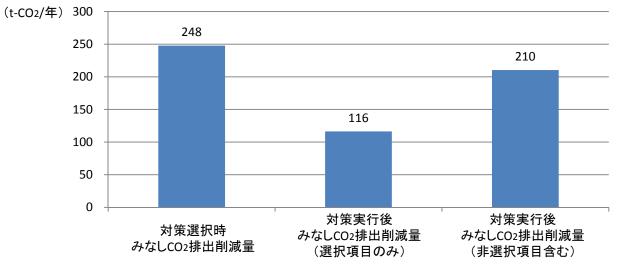
●3-1. CO2排出量の変化

	全 体(N=200)
診断前の現状のCO ² 排出量	1,422 (t-CO2/年)
対策選択時みなしCO2排出量(※1)	1,175 (t-CO2/年)
対策実施後のみなしCO2排出量(事後調査による)(※2)	1,212 (t-CO2/年)

- ※1:診断時に、提案された対策の中から、受診者が選択した対策をすべて実行したとみなした推計量。
- ※2:事後調査において、診断時に選択した対策を実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があった対策実行後の推計量。

●3-2. CO2排出量の削減効果

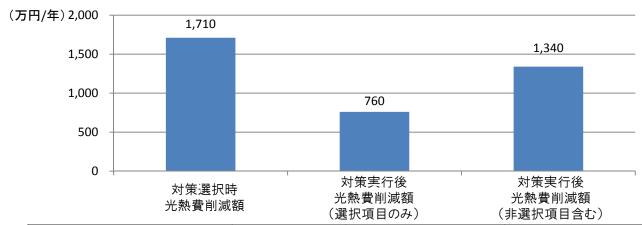
- •対策選択時みなしCO2排出削減量(※3)は年間248 t-CO2(200世帯)、1世帯あたり平均は1,238kg-CO2と推計された。
- ・対策実行後みなしCO2排出削減量(選択項目のみ)(※4, ※5)は年間116t-CO2(153世帯)、1世帯あたり平均は760kg-CO2と推計された。
- ・対策実行後みなしCO2排出削減量(非選択項目含む)(※4, ※6)は年間210t-CO2(153世帯)、1世帯あたり平均は 1,375kg-CO2と推計され、これが本取り組みの効果と期待できる。
- ※3: 受診者が診断時に選択した対策をすべて実行した場合に見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。
- ※4:対策項目は世帯の状況によって様々であるが、具体的には、「車に低燃費オイルを使用する」、「3.6kWの太陽光発電装置を設置する」、「見える 化装置を設置する」、「居間の壁面に真空断熱材を使用する」等。
- ※5: 事後調査において、受診者が診断時に選択した対策について、実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診 世帯のCO2排出削減量。
- ※6:事後調査においては、診断時に受診者が選択した対策項目に加えて、診断ソフトが「効果が高い」と判断した項目についても、受診者に対して 一覧表として提示している。当該一覧表の全ての対策項目のうち、受診者が実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込 まれる受診世帯のCO2排出削減量。



	回答数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時みなしCO2排出削減量 (※3)	200	248 t-CO2/年	1,238 kg-CO2/年
対策実行後みなしCO2排出削減量 (選択項目のみ)(※5)	153	116 t-CO2/年	760 kg-CO2/年
対策実行後みなしCO2排出削減量 (非選択項目含む)(※6)	153	210 t-CO2/年	1,375 kg-CO2/年

●3-3. 光熱費の削減効果

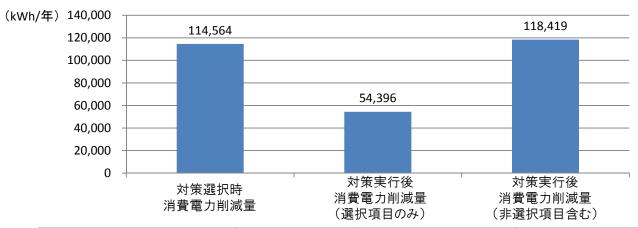
- ・対策選択時光熱費削減額は年間1,710万円(200世帯)、1世帯あたり平均は85,516円と推計された。
- ・対策実行後光熱費削減額(選択項目のみ)は年間760万円(153世帯)、1世帯あたり平均は49,702円と推計された。
- ・対策実行後光熱費削減額(非選択項目含む)は年間1,340万円(153世帯)、1世帯あたり平均は87,592円と推計された。



	回答数	削減額	1世帯当たり平均
対策選択時光熱費削減額	選択時光熱費削減額 200		85,516 円/年
対策実行後光熱費削減額 (選択項目のみ) 対策実行後光熱費削減額 (非選択項目含む)		760 万 円/年	49,702 円/年
		1,340 万 円/年	87,592 円/年

●3-4. 消費電力量の削減効果

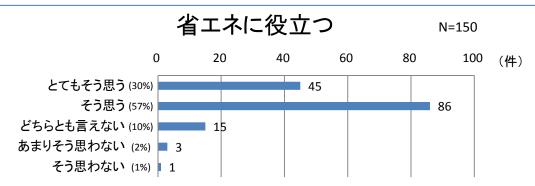
- ・対策選択時消費電力削減量は年間114,564kWh(200世帯)、1世帯あたりの平均は573kWhと推計された。
- ・対策実行後消費電力削減量(選択項目のみ)は年間54,396kWh(153世帯)、1世帯あたりの平均は356kWhと推計された。
- ・対策実行後消費電力削減量(非選択項目含む)は年間118,419kWh(153世帯)、1世帯あたりの平均は774kWhと推計された。

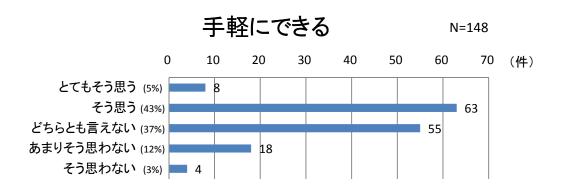


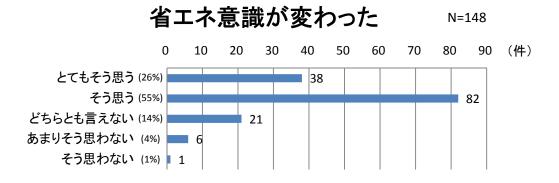
	回答数	削減量	1世帯当たり平均	
対策選択時消費電力削減量	200	114,564 kWh/年	573 kWh/年	
対策実行後消費電力削減量 (選択項目のみ)			356 kWh/年	
対策実行後消費電力削減量 (非選択項目含む) 153		118,419 kWh/年	774 kWh/年	

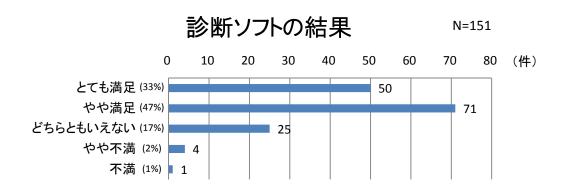
4. 満足度調査の結果

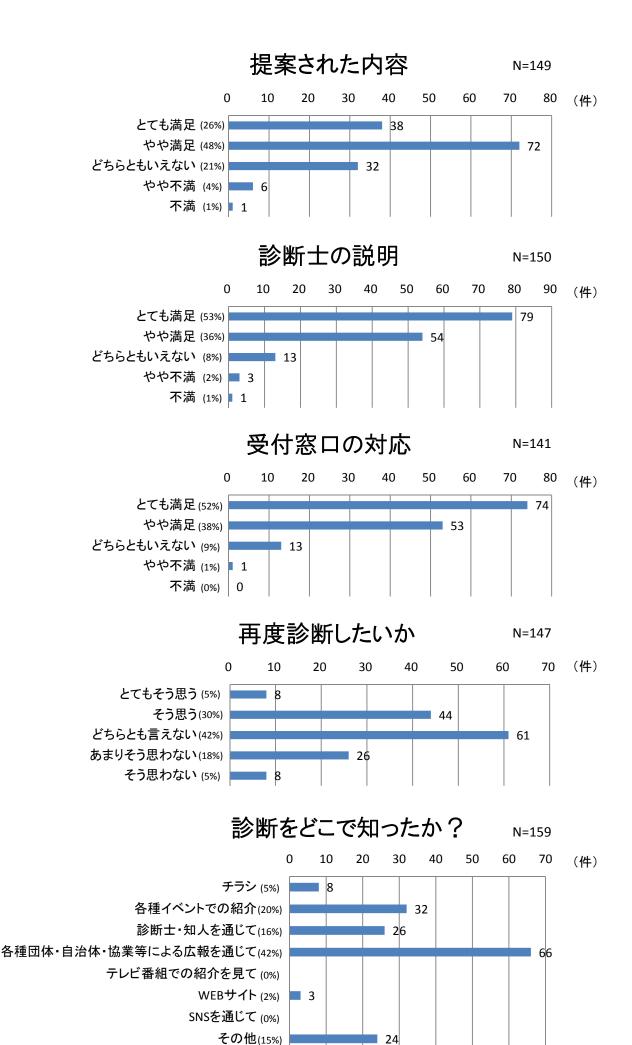
- ・うちエコ診断実施 約3か月後に、事後調査票により、対策の実施状況と併せて、満足度調査を行った。結果は以下のとおり。
- ・「省エネに役立つ」かという質問に対しては、事後調査票提出世帯の88%から、「とてもそう思う」「思う」という評価 をいただいた。











Ver.1.0.1

	==	:			=
	-	$\overline{}$	Н	Δ	ш
スセーコ砂川	=	8115			_
うちエコ診断	-		שע	查	7

以下の設問について、ご回答をお願いたします。

診断実施機関記入欄 コード 返信日 入力確認 送付日 診断日 診断士 場所

□昭和53(1978)年~平成3(1991)年

□わからない

	受診	渚ID			世帯人数				人 人			
	ごÉ	宅住所	〒	-		((道・都・府・県)			(1	す・区・町・	• 村)
設	■個人情報の取扱いについて: 事前調査票の情報は、診断結果のお知らせを目的とした利用に限定し、関係者以外の第三者への提供は一切いたしません。なお、本制度の全体的な結果、成果の取りまとめを行うため、情報の一部を統計処理することがございますが、個人が特定できる状態で外部に公表することは一切ございません。											
		10	1	○歳~19歳	ţ	20	歳~5	9歳		60 歳以上		
	男			人		人			人			人
	女			人		人			人			人
設	問2	诊断にあた:	っての関心	について								
	温暖化	防止・省工	ネ行動の実	施(いずれた	ケーつの口に	(
	□ 積極6	的に実施した	い 口でき	る範囲で [協力は難しい	١						
Ī	うちエ	コ診断で知	りたい内容	(あてはまる	るものすべて	の口に	(v)					
ľ	□現在の	の自宅のエコ	コロジー度	□自宅でどこ	まで CO ₂ を削	削減でき	きるのか [当省エ	さでお得にな	ふるのか	どうか	
				を希望する製)			
					風呂・台所の	省エネ	対策と効果	!	通の省エネ	対策と対	加果	,
L ≣∆		た光竜の資産 お住まいに	さめ果 □	ての他()
کن	家の造		コー戸建て	□集合	□その他	家の	所有		□持ち家		□ 持ち家でが	ない
ł	屋根のE		コー・ルー コよい	□少し陰る	□悪い		外温水器 熱温水器		<u>- 13038</u> □利用して	ハス	□利用して	
+	太陽光		」&い □設置してい)kW 太陽光発電の				□2011年			
	WHAD / P.		コ設置してい		,,	設置			□2012年		□2013年	
-			_						□2014年			
	延べ床		□5坪 (15		0坪 (30㎡))垭 (130㎡				□20坪(6		□25坪(8	80 mi)

設問4 熱源について

断熱設計の配慮

断熱リフォーム箇所

窓の断熱

建築年代

ガスの種類	□都市ガス □LPガス □使っていない	料理用コンロの熱源	□ガス	□電気
お風呂の熱源	□ガス □電気 □灯油 □薪・温泉	電気の夜間料金契約	口している	□していない

□とても配慮した □一定配慮した □少し配慮した □配慮しなかった □わからない

□平成4(1992)~平成12(2000)年 □平成13(2001)年以降

□省エネ型複層ガラスか二重窓 □通常の複層ガラス □単板ガラス

設問5 電気・ガス・灯油代(おおよその平均的な1カ月の金額)について

□昭和 52 (1977) 年以前

□窓 □壁 □天井 □床

家で暖房や給湯などに灯油を使っていますか		□使っている □使っていない				
	購入電気代 売電気代 (発電) **1		ガス代	灯油代**2		
冬の 1 カ月の料金	円	円	円	Ħ		
春・秋の1カ月の料金	Ð	en en	en	円		
夏の1カ月の料金	円	円	円	円		

※1 太陽光発電で売電している方のみ記入ください。※2 灯油の季節毎の料金が不明な場合は、1年分の料金または量を以下のいずれかでお答えください。

 A.	年間の灯油代がわかる場合	-		円/年
B.	ホームタンクで購入している場合	タンク容量は	リットルタンクで	回/年
C.	ポリタンク(18L)で購入している場合			缶/年

設問6	部屋と冷暖房について
-----	------------

日常的に使用している 暖 房 器 具 は ど れ で す か? (あてはまるものす べての□に ✓) 一
 暖房器具はどれですか? (あてはまるものすべての口に✔) 冷房の使い方 一般に見いのような服を着ていますか? 一般ですことの多い部屋名 一般ですことの多い部屋名 一般ではまるものすべての口に✔)
か? (あてはまるものす
でしている
□温水暖房(温水セントラル、温水床暖房等)
□部屋暖房を使わない(こたつやホットカーペットのみ)
※冷房しない場合は、冷房欄の記入不要 暖房 冷房 冷房 設定温度は何℃ですか ℃ 「何カ月ぐらい冷暖房を使用しますか ヶ月 ヶ月 ヶ月 ヶ月 ヶ月 ヶ月 ヶ月 ヶ
設定温度は何でですか
何カ月ぐらい冷暖房を使用しますか ヶ月 ク月 1日に何時間使いますか 時間 時間 暖房時にどのような服を着ていますか? □かなり厚着 □厚着 □第着 □半袖 設問7 部屋、家電製品について 部屋の広さ 設置エアコンの使用年数 1 畳 豊 2 畳 豊 3 畳 豊
1日に何時間使いますか 暖房時にどのような服を着ていますか? かなり厚着 薄着 半袖 設問7 部屋、家電製品について 過ごすことの多い部屋名 部屋の広さ 設置エアコンの使用年数 1 豊 2 豊 3 豊
暖房時にどのような服を着ていますか? □かなり厚着 □厚着 □薄着 □半袖 設問7 部屋、家電製品について 過ごすことの多い部屋名 部屋の広さ 設置エアコンの使用年数 1 畳 2 畳 3 畳
設問7 部屋、家電製品について 過ごすことの多い部屋名 部屋の広さ 設置エアコンの使用年数 1 豊 2 豊 3 豊
過ごすことの多い部屋名 部屋の広さ 設置エアコンの使用年数 1 豊 2 豊 3 豊
1 豊 2 豊 3 豊
2
3 畳
3 畳
居間で利用している照明の種類 □白熟球 □蛍光灯 □細管蛍光灯 □LED
テレビを点けている時間 時間/日 ポット・ジャーの保温 □している □していない
衣類乾燥機の使用 □毎日 □2日に1回 □週1~2回 □月1~3回 □使わない □持っている
冷蔵庫・ストッカーの保有台数 台
冷蔵庫・ストッ 種類 使用年数 定格内容量
カーの使用年 □冷蔵庫 □ストッカー 年 リット
数と大きさに 口冷蔵庫 ロストッカー 年 リット
ついて
設問8 お風呂・洗面について
給湯器は省エネ型ですか?(エコキュート、エコショーズなど) □はい □いいえ □わからない
お風呂の使い方 夏の時期 夏以外の時期
浴槽にお湯をためる日数 1 週間あたり 日 1 週間あたり
家族全員でシャワーを使う時間の合計 1 日あたり 分 1 日あたり
洗面でお湯を使う期間 □使わない □2ヵ月 □4ヵ月 □6ヵ月 □8ヵ月 □10ヵ月 □12ヶ月
設問9 交通利用について
自家用車 □ガソリン車 □軽油車 □使ってない 車の保有台数
月平均燃料代 円 または リットル
主に使う車の燃費 □18km/L以上 □13-17km/L □10-12km/L □7-9km/L □6km/L以下 □わからな
車を使用する主な行き先 どの程度、自家用車を使いますか 片道距離(kr
17所目 □毎日 □週5回 □週2−3回 □週1回 □月2回 □月1回 k
27所目 □毎日 □週5回 □週2−3回 □週1回 □月2回 □月1回 k

以上で終了です。ありがとうございました。

うちエコ診断ソフト 表示画面(例)

うちエコ診断士は、「うちエコ診断ソフト」を使用して、受診世帯とコミュニケーションをとりながら診断を行います。

- 1)診断当日までに、診断士は、事前調査票の内容を「うちエコ診断ソフト」に入力し、受診世帯の現状を把握したうえ で、対策やその効果をシミュレーションの上診断にあたります。
- 2)診断当日、診断士は、「うちエコ診断ソフト」を使用しながらどのくらいのCO2排出をしているかみていきます。
- 3)さらに、受診世帯のライフスタイルや、住宅の状況に合わせて、効果が見込まれ取り組むことができる省CO2・省エネ 対策をその場で対案します。
- 4)診断後は、事後調査票にて、受診者の対策の実施状況・意識の変化等を調査します。

※平成26年度 うちエコ診断では、「うちエコ診断ソフト」ver.3.25, ver3.26, ver3.27, ver3.28 を使用した。





スタート画面

メニュー一覧画面





機器の省エネ度 どこからCO2が出てる? ちょいエコ フ喜 ンら パしっ クの 自抜用車 29 5 再生エネルギー 0点導入度 Prev Next

対策検討画面

排出内訳画面





平均比較画面

目標設定画面

事後調査票(例)

環境省「うちエコ診断」 提案後の取り組み状況等についての調査(事後調査票)

間1「I買い替えの対策に関連する項目」と「Iライフスタイルの対策に関連する項目」について、それぞれお答えください。

I 買い替えの対策に関連する項目

	300 11707	7対 東に 財建り つ頃日					
番号	分野	あなたの家庭で効果的な買い替え対策	診断	の対策を実 当てはまる ださい。	断受診後に動 行されました 番号に1つ〇 2. 近く実行 する予定	か? をつけてく	c.診断時に選択した対策を <u>「実行していない」場合、</u> 主な理由を以下の空欄にお書きください。
1	暖房	すべての居室の窓・サッシに内窓をつける	0	1	2	3	
2	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	0	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間のエアコンを省エネ型に買い替える	0	1	2	3	
4	全体	屋根に3.6kWの太陽光発電装置を設置す る		1	2	3	
5	給湯節水	給湯器をエコキュートに買い替える		1	2	3	
6	暖房	家を全面的に断熱リフォームする		1	2	3	
7	自家用車	1台目の車を燃費のいい車に買い替える		1	2	3	
8	暖房	すべての居室の窓・サッシを複層ガラスにす る		1	2	3	
9	給湯節水	強制循環型太陽熱温水器を設置する		1	2	3	
10	給湯節水	太陽熱温水器を設置して利用する		1	2	3	
11	給湯節水	給湯器をエコフィール(潜熱回収型)に買い 替える		1	2	3	
12	全体	見える化装置を設置する		1	2	3	

^{※1} 診断時に選択いただいた対策(○)以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1~2に○をつけてください。

Ⅱ ライフスタイルの対策に関連する項目

番号		あなたの家庭で効果的なライフスタイルの対策	a.	の対策を実 当てはまる。 ださい。	断受診後に終行されました 行されました 番号に1つ〇 2.2回に1 回は実行し ている	か? をつけてく 3. 実行して	c.診断時に選択した対策を <u>「実行していない」場</u> <u>合</u> 、主な理由を以下の空欄にお書きください。
1	自家用車	市役所までの車の利用を半分にする	0	1	2	3	
2	部屋冷暖房	居間の冷房で、扇風機を使いエアコン利用を 3割減らす	0	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間の冷房で、すだれ等を使い日射をカット する	0	1	2	3	
4	暖房	家族だんらんで一部屋で過ごすようにする		1	2	3	
5	給湯節水	お風呂のお湯を少なめにして半身浴をする		1	2	3	
6	自家用車	会社までの車の利用を半分にする		1	2	3	
7	給湯節水	家族が続けて入り風呂の追い炊きをしない		1	2	3	
8	自家用車	エコドライブに心がける		1	2	3	

^{%2} 診断時に選択いただいた対策(〇)以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1~2に〇をつけてください。

次ページに続きます。

前のページからの続きです。

間2 診断で提案させていただいた対策に取り組まれたことで、うちエコ診断をどう思いましたか? 以下に挙げる各項目(A) \sim (G)について、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。

	1. とてもそ	2. そう思う	3. どちらと	4. あまりそ	5. そう思わ
	う思う		も言えない	う思わない	ない
(A)省エネに役立つ	1	2	3	4	5
(B)手軽にできる	1	2	3	4	5
(C)省エネ意識が変わった	1	2	3	4	5

間3 うちエコ診断受診後の満足度はいかがでしょうか?以下に挙げる各項目(A) ~ (D) について、 当てはまる番号に1つ〇をつけてください。

	1. とても満	2. やや満足	3. どちらと	4. やや不満	5. 不満
	足		も言えない		
(A)診断ソフト	1	2	3	4	5
(B)提案された内容	1	2	3	4	5
(C)診断士の説明	1	2	3	4	5
(D) 受付窓口の対応	1	2	3	4	5

問4 うちエコ診断を再度受診したいと思いますか?当てはまる番号に1つ〇をつけてください。

	1. とてもそ	2. そう思う	3. どちらと	4. あまりそ	5. そう思わ
	う思う		も言えない	う思わない	ない
再度受診したい	1	2	3	4	5

問5	今回受診するに	あたってうちエコ診断をどこでお知りになりましたか?当てはまる番号に〇を
	つけてください	(海数同效司)

- 1. チラシ
- 2. 各種イベント会場での紹介
- 3. 診断士・知人等を通じて
- 4. 各種団体・自治体・企業等による広報を通じて
- 5. テレビ番組での紹介を見て
- 6. WEB サイト(うちエコ診断ポータルサイト、各診断実施機関 WEB サイト等)
- 7. SNS (Facebook、Twitter、mixi 等) を通じて
- 8. その他(
- 間6 その他、診断に関するご意見や気になった点等ございましたら、以下の空欄にお書きください。 今後の診断事業の参考にさせていただきます。(特に間2~4で4又は5を選ばれた方は理由を お書きください。)

1		